

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



別冊資料

令和 8 年度

雲南県土整備事務所
(仁多土木事業所)

主要事業説明資料

令和 8 年 5 月

【目次】

予算の概要	P. 1
主要事業箇所位置図	P. 2
[道路]	
一般国道432号郡工区・久比須2工区	P. 3
(主)横田多里線蔵屋工区・龍ノ駒工区	P. 4
[河川]	
斐伊川水系治水対策の推進	P. 5
[砂防]	
土砂災害対策の推進	P. 6
[維持・管理]	
橋梁耐震化の推進	P. 7
落石対策の推進	P. 8
道路施設老朽化対策の推進	P. 9
安全な道路環境の整備	P. 10
河川流下能力の確保のための対策の推進	P. 11
[農林]	
ため池整備(大宮谷下地区)	P. 12
〃(黒竹地区)	P. 13
山地災害対策の推進	P. 14
林道専用道の推進	P. 15
[取組]	
建設業の魅力発信	P. 16
連絡先	P. 17

予算の概要 (本所+仁多)

【全体概要】

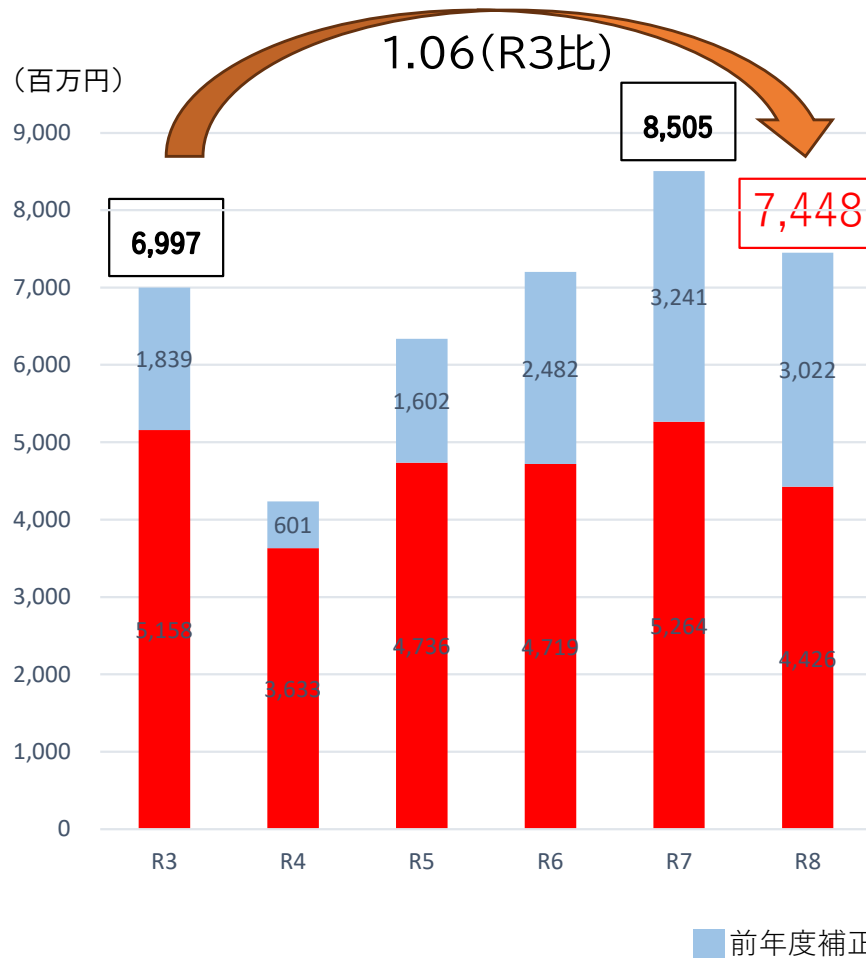
○令和8年度事務所配分額(当初分)

4.4億円(土木2.8億円、農林1.6億円) 対前年度比0.84

○前年度補正を含めた場合

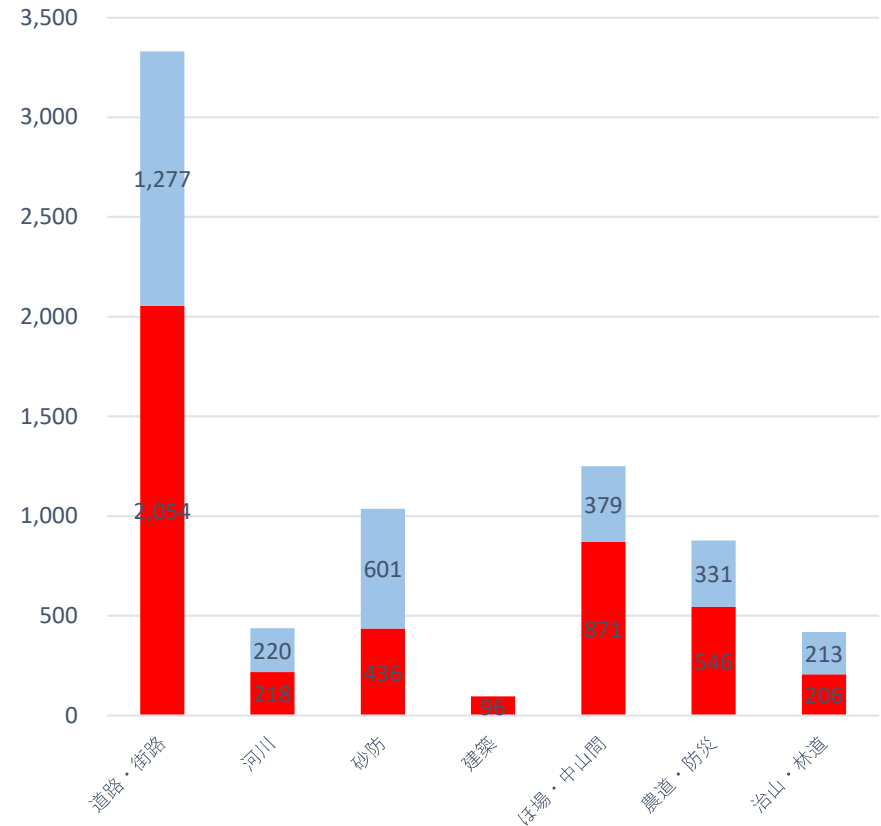
7.4億円(土木4.9億円、農林2.5億円) 対前年度比0.87

予算の推移

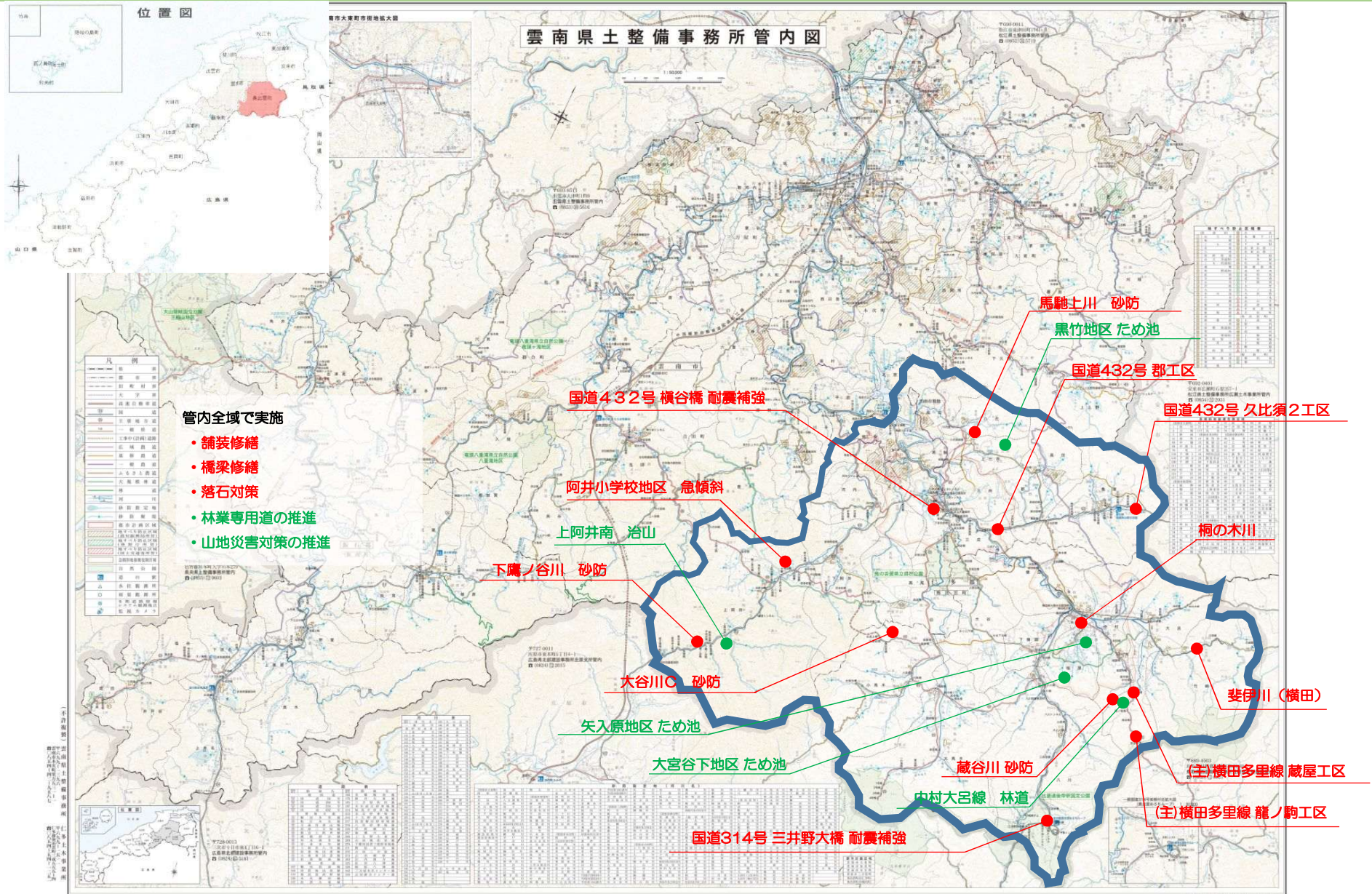


令和8年度事業別内訳

(百万円)



主要事業箇所位置図



国道432号 郡工区・久比須2工区

R7補正予算額 95百万円
R8当初予算額 109百万円

【事業概要】

- ・国道432号は、広島県竹原市を起点とし仁多郡奥出雲町を經由し、松江市に至る広域幹線道路であり、広域的な人流・物流、観光活動を支えるとともに地域住民の生活道路としても重要な路線です。
- ・当該工区は、**狭隘な個所や歩道が整備されていない個所があり、安全性と走行性に支障をきたしています。**この状況を**解消するため整備**を行っています。

【事業箇所】

奥出雲町三成～亀嵩

【R8年度事業内容】

郡工区

- ・落石対策工
- ・道路改良（旧橋撤去）

久比須2工区

- ・道路改良（歩道設置）
- ・舗装工



【期待される整備効果】

- ・未改良区間の整備により、円滑な交通が可能となるとともに松江市、安来市との地域間のアクセス強化が図られます。
- ・歩道を整備することで歩行者の安全を確保することができます。
- ・移動時間短縮により広域的な周遊観光の活性化を支援。

主要地方道 横田多里線 蔵屋工区・龍ノ駒工区

R8当初予算額 65百万円

【事業概要】

- ・ 主要地方道横田多里線は、旧横田町と旧日南町を結ぶ生活道路です。
- ・ 当工区は、**狭隘・急勾配で見通しの悪いカーブが連続する上、豪雪時には除雪作業に時間を要し、道路利用者に不便が生じていることから、この状況を解消するため1.5車線の改良**を行っています。
- ・ 県境付近の工事は、鳥取県側の工事とも連携して進めていきます。

【事業箇所】

奥出雲町中村～大呂

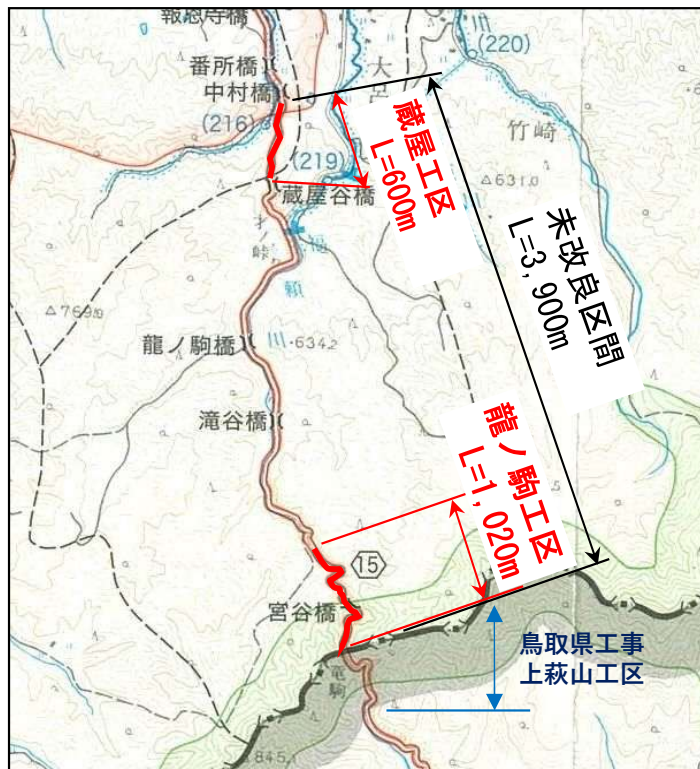
【R8年度事業内容】

蔵屋工区

- ・ 用地補償

龍ノ駒工区

- ・ 道路改良工
(局部改良)



【期待される整備効果】

- ・ 旧日南町上萩山地区から旧横田町商業圏へのアクセス強化が図られ、地域活性化が図られます。

斐伊川水系 治水対策の推進

R7補正予算額 120百万円
R8当初予算額 78百万円

【事業概要】

- ・ 斐伊川は、昭和60年災害を契機として河川改修に着手しましたが、上流部の未改修区間は流出土砂の堆積や取水堰のせき上げにより治水能力が不足しています。
- ・ 桐の木川は、平成元年に災害を受け、上流区間は荒廃砂防事業で整備しましたが、横田の中心部において治水安全度が確保されていません。
- ・ このため、治水安全度を向上させるため河川改修を行っています。

【事業箇所】

- | | |
|----------|----------|
| 斐伊川（横田） | 桐の木川 |
| ・ 奥出雲町竹崎 | ・ 奥出雲町横田 |

斐伊川 改修状況 （奥出雲町竹崎地内）

桐の木川 改修状況 （奥出雲町横田地内）

【事業計画】

- | | |
|-------------|-------------|
| 斐伊川（横田） | 桐の木川 |
| ・ S63～R10年代 | ・ H22～R10年代 |
| ・ L=3,560m | ・ L=450m |
| ・ 河道改修 | ・ 河道改修 |

【R8年度事業内容】

- | | |
|---------|--------|
| 斐伊川（横田） | 桐の木川 |
| ・ 護岸工 | ・ 取水堰工 |
| | ・ 護岸工 |



【期待される整備効果】

- ・ 河川の拡幅、河床の掘削及び堰の改築を実施することにより流下能力を確保し、沿川の家屋の浸水被害を防ぐことができます。

R7 補正予算額 10百万円
R8 当初予算額 110百万円

土砂災害対策の推進

【事業概要】

- ・ 頻発・激甚化する土砂災害から地域を守るため、対策施設の整備を推進します。

【R8年度事業箇所】

- [砂防①] 蔵谷川（奥出雲町中村）
 - ・ H24～ 砂防堰堤 2基、溪流保全工 195m
 - ・ R8 溪流保全工
- [砂防②] 大谷川C（奥出雲町小馬木）
 - ・ H31～ 砂防堰堤 1基
 - ・ R8 地籍調査
- [砂防③] 下鷹ノ谷川（奥出雲町上阿井）
 - ・ R5～ 砂防堰堤 1基
 - ・ R7 用地測量
- [砂防④] 馬馳上川（奥出雲町八代）
 - ・ R6新規～ 砂防堰堤 2基
 - ・ R8 用地測量

- [急傾斜] 阿井小学校地区（奥出雲町上阿井）
 - ・ H31～ 擁壁工 220m
 - ・ R8 地籍調査、用地測量

【期待される整備効果】

- ・ 砂防設備や急傾斜施設を整備することで人家や道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

蔵谷川（砂防） 実施状況



阿井小学校地区（急傾斜） 実施状況



橋梁耐震化の推進

【事業概要】

- ・ 緊急輸送道路上にある耐震性の低い橋梁（L=15m以上、複数径間、平成7年以前の道路橋示方書）の耐震補強を進めており、仁多管内では**21橋のうち17橋の耐震化が完了**しています。
- ・ 現在、**3橋について事業を実施**しています。
- ・ **令和11年度までを目途に完成**させるよう橋梁の耐震化を推進します。

【R8年度事業内容】

- ・ 三井野大橋（橋長392m）
2号橋：水平力分担構造
- ・ 槇谷橋（橋長87m）
落橋防止構造、水平力分担構造、端支柱補強

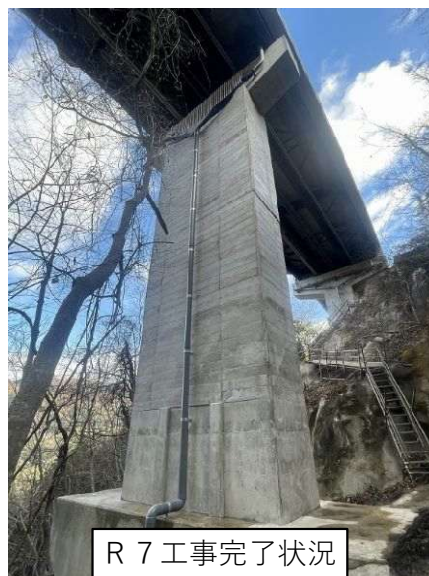
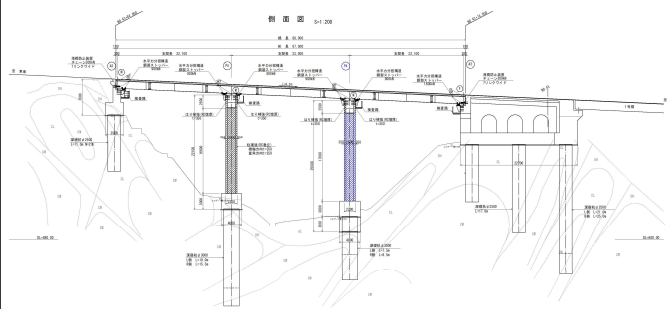
【R7年度施工状況】

- ・ 三井野大橋（橋長392m）2号橋

◆工事概要

橋脚補強工（P4）

橋脚コンクリート巻立て工



落石対策の推進

R7補正予算額 196百万円
R8当初予算額 11百万円 (定期点検含む)

【事業概要】

- ・「落石に係る道路防災計画」(令和2年12月改訂)にもとづき「第1段階」として、15年間(令和16年度まで)を目途に落石頻度の高い30cm未満の石を対象に対策を行います。
- ・**緊急輸送道路は、10年間(令和11年度まで)を目途に完成**させるよう対策を推進します。

【仁多管内】 () 内緊急輸送道路

- ・要対策箇所 131 (42)
うち第1段階施工 89 (35)
- ・カルテ監視箇所 147 (46)

※緊急輸送道路の35箇所のうち**14箇所対策完了**済み
(緊急輸送道路)

- ・国道314号・国道432号・玉湯吾妻山線の一部

【R8年度事業内容】

国道314号 (三成)

用地調査業務 N=2箇所

国道432号 (上阿井)

落石防護網工 N=2箇所

杭式落石防護柵工 N=1箇所

用地調査業務 N=2箇所

国道432号 (三成)

法枠工 N=1箇所



国道314号 (八川) 杭式落石防護柵



国道432号 (上阿井) 落石防護網

令和7年度完成箇所

道路施設老朽化対策の推進

R8当初予算額 114百万円（施設点検含む）

【事業概要】

- ・ 県では、平成26年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の近接目視点検を実施しており、**仁多管内**では、177施設（橋梁164橋、トンネル10本、シェッド・シェルター3基）が対象です。
- ・ 2巡目点検（R1～R5）で「**早期に修繕が必要**」と確認された**橋梁2橋のうち1橋の修繕が完了**しています。
- ・ 3巡目点検（R6～R10）を実施しています。

【R8年度事業内容】

【橋梁修繕】

国道314号（三成）

湯ノ原跨線橋

橋梁修繕工

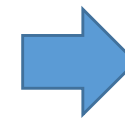
（ひび割れ対策、断面修復、伸縮装置修繕、橋面防水）



◆早期に措置が必要な施設の事例◆

【R7年度完了】 国道432号（亀嵩）

恵比須橋（ひび割れ対策、再塗装、防護柵更新、橋面防水）



安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

R8当初予算額 120百万円

【事業概要】

- ・安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**します。
- ・舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮し、計画的な修繕に取り組みます。

【事業箇所】

奥出雲町 管内一円

【R8施工予定路線】

国道314号
国道432号
上阿井八川線
下横田出雲三成(T)線



国道314号(坂根)



国道314号(三沢)



国道432号(上阿井)



下横田出雲三成(T)線(下横田)

令和7年度施工箇所

河川流下能力の確保のための対策の推進

R8当初予算額 28百万円

【事業概要】

- ・近年の災害に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により交付金事業と県単独修繕事業を組み合わせ事業実施してきました。
(平成30年度～令和7年度)
- ・令和8年度以降は、**河川内の堆積土砂撤去**や流下を阻害する**河川内の樹木伐採**に、県単河川リフレッシュ事業により継続的に取り組みます。

【事業箇所】

奥出雲町 管内一円

【R8施工予定河川】

斐伊川
獅子谷川
大馬木川
奥湯谷川



大馬木川 (大馬木)



三沢川 (三沢)

令和7年度施工箇所

全体事業費 251百万円
 R7補正予算額 30百万円
 R8当初予算額 10百万円

大宮谷下地区 農村地域防災減災事業

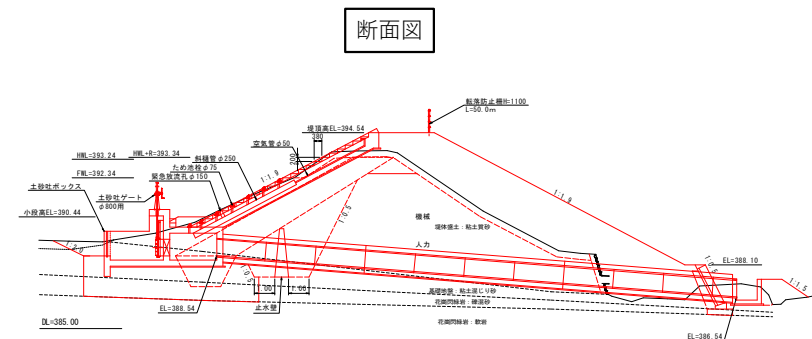
事業進捗率 (R7末時点) 55.3%

【事業概要】

- ・本ため池は洪水吐の断面が計画洪水量に対して不足している。また、耐震性も有しておらず、地震に対して不安定な状況であり、**地震時には堤体が決壊する可能性があり下流の民家や市道に多大な被害が想定されることから、本事業で耐震化を伴う改修を行う。**

【事業箇所】

仁多郡奥出雲町稲原



【事業計画】

令和4年度～令和9年度

- ・堤体工 (H=6.0m L=43.8m) 1式
- ・取水施設(斜樋・底樋)工 1式
- ・洪水吐工 1式

【令和8年度事業内容】

- ・ため池改修工 1式
- ・用地買収補償 1式

【期待される整備効果】

- ・本事業でため池を改修することにより、下流地域の保全や安定した農業用水の確保による農業生産の維持が図られます。

全体事業費 504百万円
 R7補正予算額 15百万円
 R8当初予算額 11百万円

黒竹地区 農村地域防災減災事業

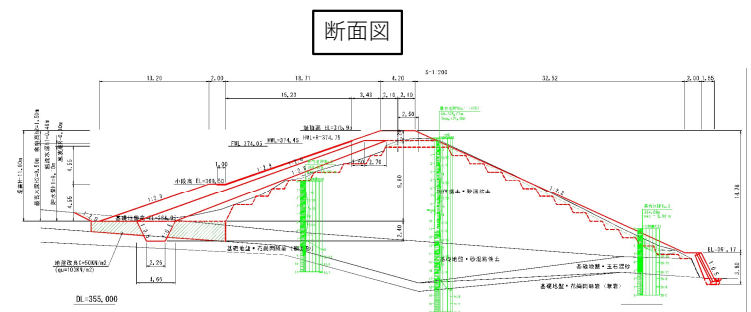
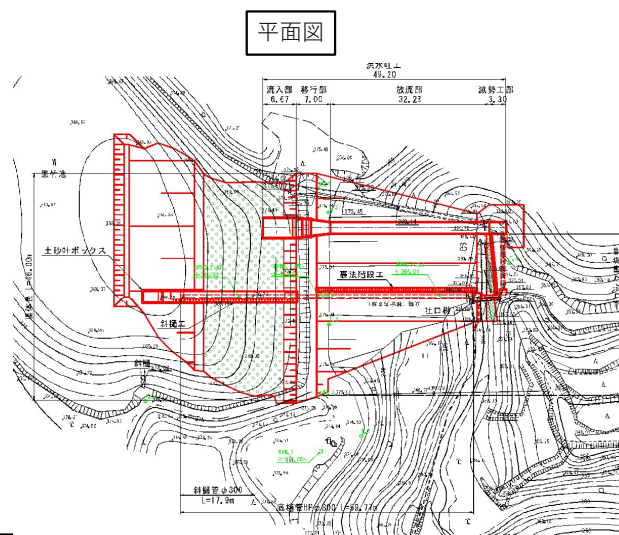
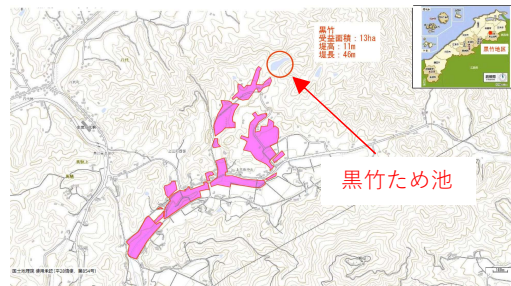
事業進捗率 (R7末時点) 9.9%

【事業概要】

- ・本ため池は築造後長い年月が経過老朽化が進み、堤体からの漏水も多くみられる状況である。また、耐震性も有しておらず、地震に対して不安定な状況であり、地震時には堤体が決壊する可能性があり下流の民家や市道に多大な被害が想定されることから、本事業で耐震化を伴う改修を行う。

【事業箇所】

仁多郡奥出雲町上三所



【事業計画】

令和7年度～令和11年度

- ・堤体工(H=11.0m L=46.0m) 1式
- ・取水施設(斜樋・底樋)工 1式
- ・洪水吐工 1式

【令和8年度事業内容】

- ・工事用道路工 1式
- ・用地買収補償 1式

【期待される整備効果】

- ・本事業でため池を改修することにより、下流地域の保全や安定した農業用水の確保による農業生産の維持が図られます。

山地災害対策の推進（治山事業）

R7補正予算額 193百万円
R8当初予算額 185百万円

【事業概要】

・保安林の公益的機能（土砂流出防備、水源かん養）を維持推進するために治山事業を推進します。

【R7補実施箇所】

<復旧治山>

下久野北地区 山腹工1箇所、井儀地区 山腹工1箇所
深野地区 谷止工1基・測量設計1式
奥畑地区 谷止工1基
中野地区 測量設計1式



谷止工



山腹工（法枠工、土留工）

【R8年度実施箇所】

<復旧治山>

上ノ段地区 谷止工1基・測量設計1式
上阿井南地区 谷止工1基
大塚地区 谷止工1基
奥畑地区 測量設計1式

<流域保全総合治山>

尾原下流地区 測量設計1式、本数調整伐 4.33ha

<林地荒廃防止>

民谷地区 谷止工1基

<保安林整備>（本数調整伐、除伐、下刈り）

志津見地区、平田地区、須賀地区、小河内地区
下久野地区、八代地区、上阿井地区



山腹工（落石防護柵工）



森林整備（本数調整伐工）

【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・森林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

林業専用道の推進（林道事業）

R7補正予算額
R8当初予算額

20百万円
20百万円

【事業概要】

事業進捗率（R7末時点）22%

県では利用期を迎えた森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の実現を目指しており人工林資源が充実した森林エリアを中心に林業専用道の整備を推進しています。

【R8年度実施箇所】

入間本谷線

事業位置 雲南市掛合町入間

事業計画 L=3,970m

事業年度 R 3～R 10（R 8 開設工事 L=80m）

中村大呂線

事業位置 仁多郡奥出雲町中村

事業計画 L=6,787m

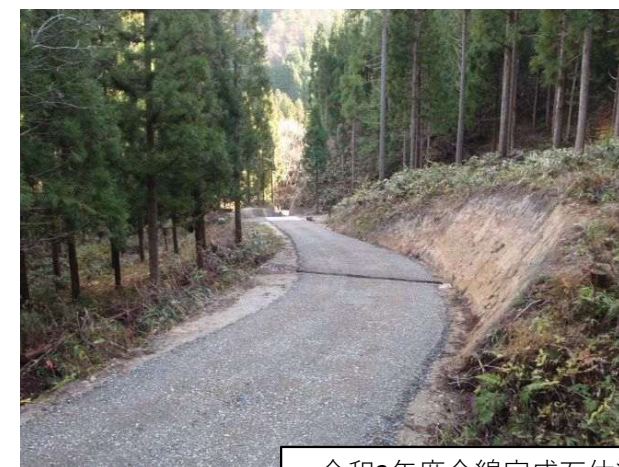
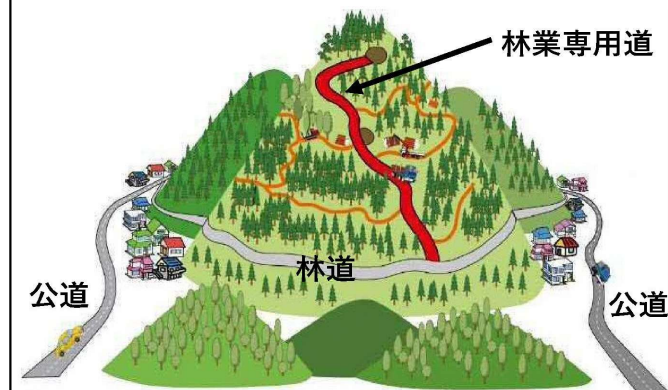
事業年度 R 3～R12（R 8 開設工事 L=100m）

土打線

事業位置 飯石郡飯南町小田

事業計画 L=2,500m

事業年度 R 1～R8（R 8 開設工事予定なし）



令和2年度全線完成石休線

【期待される整備効果】

- ・原木の搬出が効率的になり、木材生産の低コスト化が図られます。
- ・林業をはじめとする地域の産業振興と環境保全の両立が図られます。

建設業の魅力発信の取組

しまねの建設担い手確保・育成

★しまね短期しごと体験

- ・事前に応募のあった松江工業高等専門学校の4年生を対象にしごと体験を実施
- ・公務員（総合土木職）の主たる業務を業務の流れも含め実際に体験してもらうカリキュラムで実施



○体験内容

- ・総合土木職の業務を現場を交えながら体験

○体験期間

- ・令和7年9月3日～9月5日



[しごと体験の様子]

★普通高校へのアプローチ

高校生に建設業や公務員（総合土木職）を認知し、大学の建設系学科や建設業を選択肢の一つとして考えるきっかけづくりとしての取組

○三刀屋高校（R712.11）・大東高校（R7.12.17）・横田高校（R7.10.9）

- ・進路指導部の協力により、1～2年生を対象に将来の就職先として建設業や公務員（総合土木職）に関心のある生徒に声掛けしてもらい、希望者に対して説明会を実施



[大東高校での説明会の様子]



[横田高校での説明会の様子]

- ・説明会では、建設業全般の説明に加え、道路ができるまでの建設業（建設会社、建設コンサルタント、公務員）の関わりを説明
- ・また、今年度、県に新規職員として採用された若手職員の体験談をインタビュー形式で生徒に聞いて頂き、建設業等への理解を深める場を設けた

<参加した生徒の感想（抜粋）>

- ・これまで知る機会がなかった建設業の仕組みが分かった。
- ・中学の職場体験とは異なり、詳細な話を聞くことができて良かった。
- ・地元で働くのもいいなと感じた。

連絡先（仁多土木事業所）

[項目]	担当課		電話番号
[道路] [河川] [砂防]	仁多事業所	工務課	0854-54-1253
[維持・管理]	仁多事業所	維持管理課	0854-54-1235
[農林] [ほ場] [ため池] [農道] [治山] [林道]	農林工務部	農村整備課	0854-42-9540
		ほ場・防災課	0854-42-9542
		農道整備課	0854-42-9553
		治山・林道課	0854-42-9564